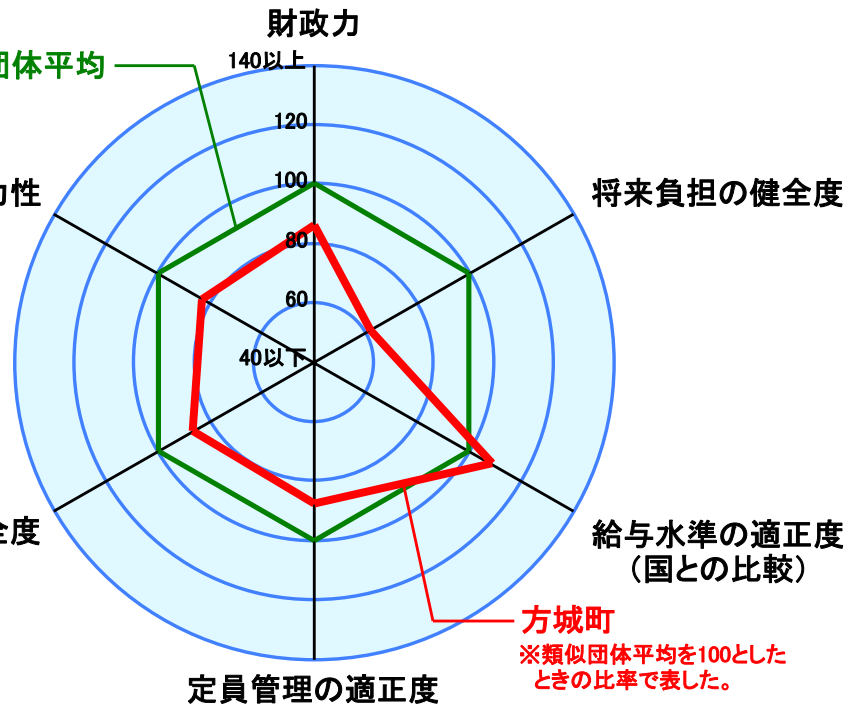


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

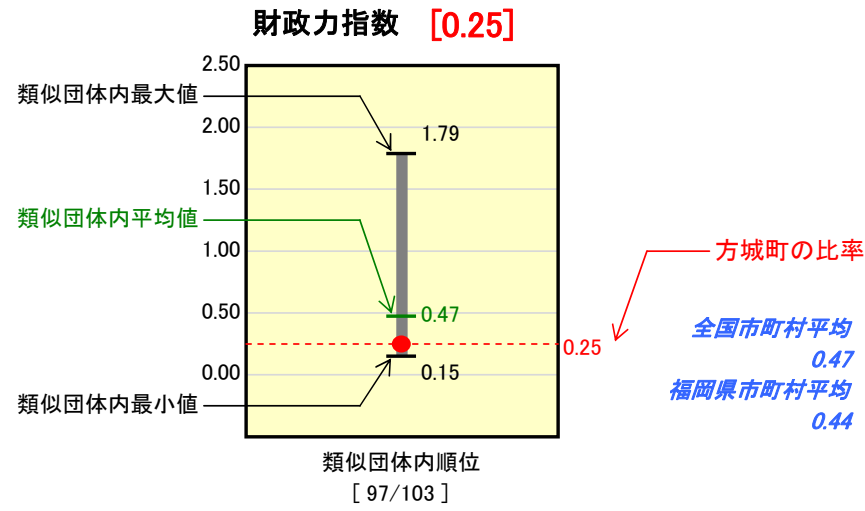
## 福岡県 方城町

人口	7,820 人(H17.3.31現在)
面積	18.38 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,384,317 千円
歳出総額	6,334,870 千円
実質収支	49,447 千円

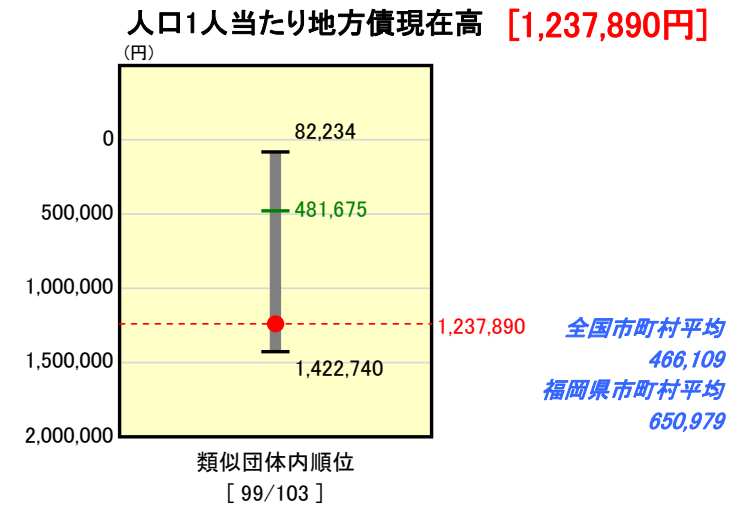


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

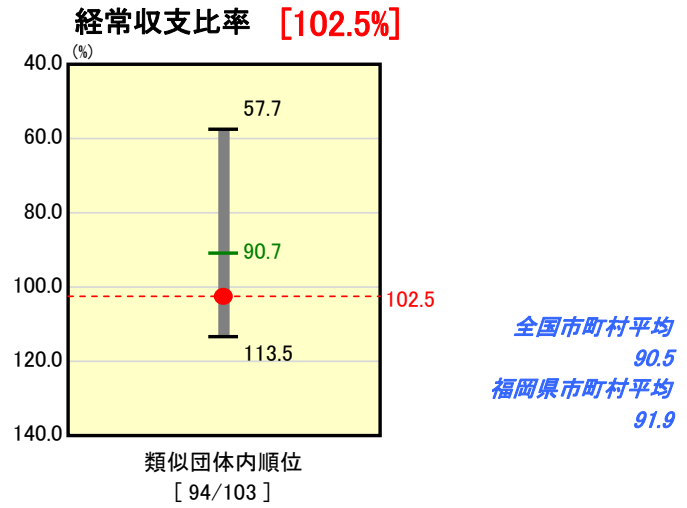
### 財政力



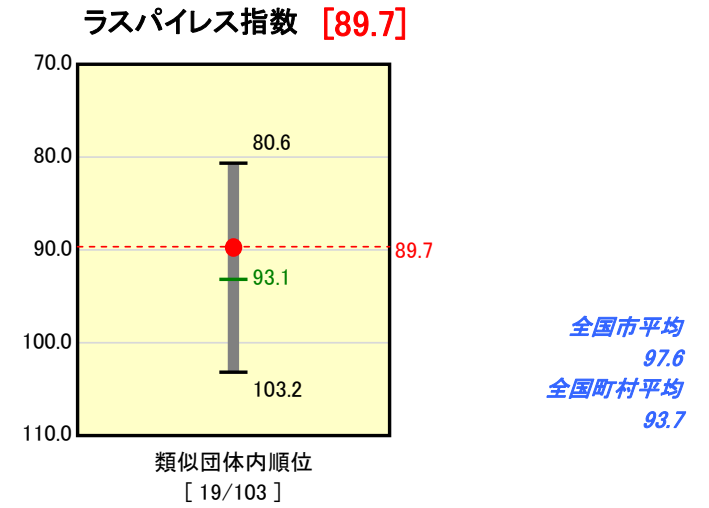
### 将来負担の健全度



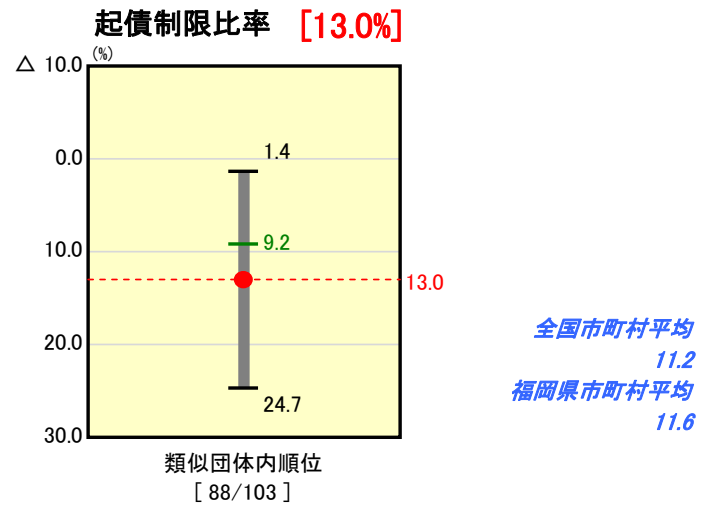
### 財政構造の弾力性



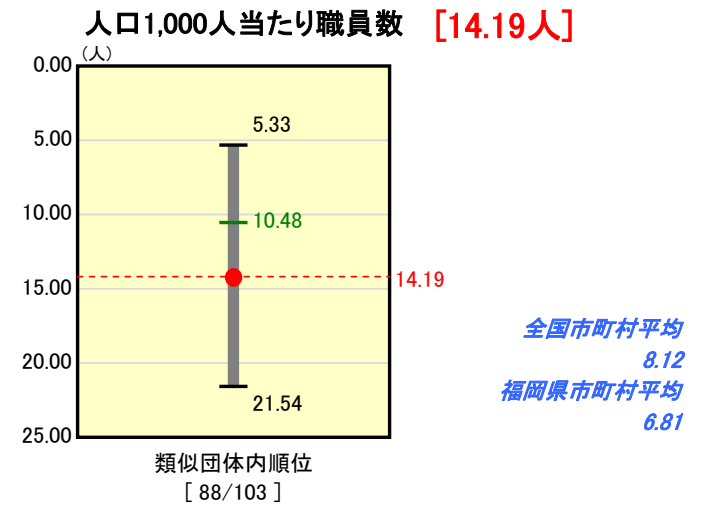
### 給与水準の適正度(国との比較)



### 公債費負担の健全度



### 定員管理の適正度



### 分析欄

○財政力指数  
ここ3年で連続した伸びを見せており、0.25となっているが、類似団体平均を下回っている。平成18年3月6日合併により、福智町となり、合併による財政基盤の強化が図られ、今後とも福智町として、歳出削減、定員管理、地方税の徴収強化等の取組みを通じて、財政基盤の強化に努める。

○経常収支比率  
扶助費及び公債費の増加により、102.5%と類似団体を上回っている。今後、合併により新団体において早急に財政健全化計画を策定し、徹底的な経費の削減に努めるとともに、投資的な経費については住民に対する事業効果及び緊急度等を的確に判断し財政余力の範囲内で、かつ、真に町民に資する事業の実施に努める。

○起債制限比率  
普通建設事業費に係る起債の償還等に併い上昇し、類似団体平均を上回っている。今後、合併後の新団体での起債事業については事業の抑制を図り、また交付税算入率等を十分考慮した、健全な起債計画を行う。

○人口1人当たり地方債残高  
類似団体平均を756,215円上回っている。主要因として平成8年度から平成16年度にかけて実施した地域総合整備事業(旧分含む)(総事業費24億円、うち起債18億円)等であるが、今後、合併により新団体での新規地方債の発行の抑制に努める。

○ラスパイレス指数  
昭和57年～平成3年の準用再建団体時に定期昇給を実施しない等により、類似団体平均を3.4下回っている。今後合併で新団体となり、給与等の見直しにより引き続き削減に努める。

○人口1,000人当たり職員数  
類似団体平均を上回っているが、今後合併により新団体において類似団体平均の水準まで職員数の削減するとともに、事務事業の見直しを図り適切な定員管理に努める。